

JIS

ルーティング機器及びスイッチング機器の エネルギー消費効率の測定方法

JIS C 6960 : 2022

(CIAJ/JSA)

令和 4 年 8 月 22 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第二部会 電子技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	平 本 俊 郎	東京大学
(委員)	荒 木 則 幸	日本電信電話株式会社
	石 井 啓 二	日本放送協会
	澤 田 悦 子	一般社団法人電子情報技術産業協会
	杉 山 美佐和	一般財団法人日本消費者協会
	長 瀬 亮	千葉工業大学
	中 西 孝 子	昭和大学
	根 村 玲 子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサル タント・相談員協会
	山 口 典 史	総務省国際戦略局

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 24.2.20 改正：令和 4.8.22

官 報 掲 載 日：令和 4.8.22

原 案 作 成 者：一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会

(〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 21-7 兜町ユニ・スクエア TEL 03-5962-3450)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 050-1742-6017)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第二部会 (部会長 古関 隆章)

審議専門委員会：電子技術専門委員会 (委員長 平本 俊郎)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 エネルギー消費効率の測定方法	10
4.1 共通測定条件	10
4.2 ルーター（ボックス型）	12
4.3 ルーター（シャーシ型）	13
4.4 L3 スイッチ（ボックス型）	15
4.5 L3 スイッチ（シャーシ型）	16
4.6 L2 スイッチ（ボックス型）	17
4.7 L2 スイッチ（シャーシ型）	18
5 測定器具	18
6 測定結果の表現	18
7 測定結果の記録	19
附属書 A（規定）適用除外機器	21
附属書 B（参考）測定システムの構成例	23
附属書 C（参考）ボックス型及びシャーシ型について	40
参考文献	42
解 説	43

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS C 6960:2012** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

ルーティング機器及びスイッチング機器の エネルギー消費効率の測定方法

Routing equipments and switching equipments— Method for measuring the energy efficiency

1 適用範囲

この規格は、ルーティング機器及びスイッチング機器のエネルギー消費効率の測定方法について規定する。

この規格で規定するルーティング機器は、ルーター及びレイヤ3スイッチ（以下、L3スイッチという。）である。また、この規格で規定するスイッチング機器は、レイヤ2スイッチ（以下、L2スイッチという。）である。ただし、附属書Aに規定する機器には、適用しない。

ルーティング機器及びスイッチング機器の分類を、図1に示す。

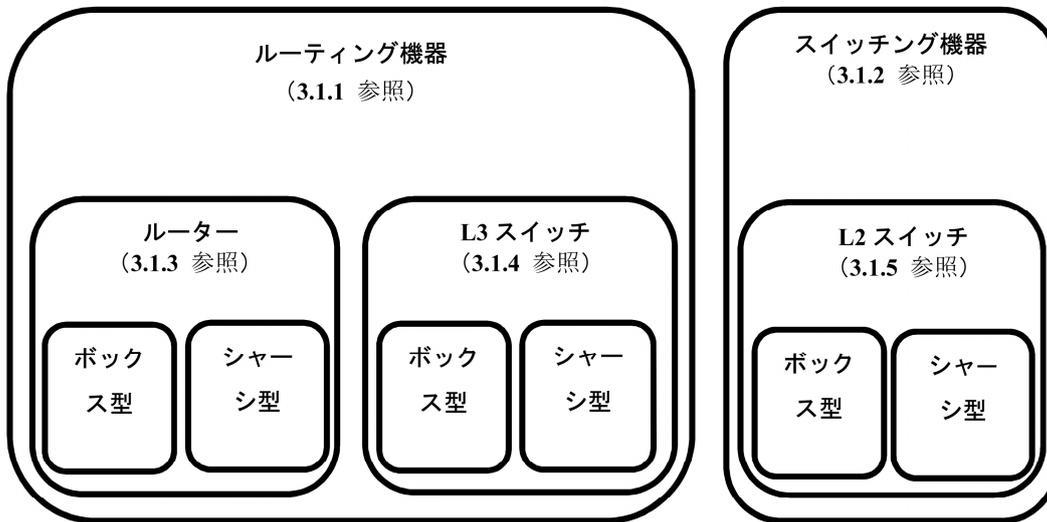


図1—ルーティング機器及びスイッチング機器の分類

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS C 1102-2 直動式指示電気計器 第2部：電流計及び電圧計に対する要求事項